



青森県立尾上総合高等学校

第3回学校運営協議会の様子 令和7年2月4日(火)

❖校内居場所カフェ「おひさまカフェ」体験

本校の通級による指導は、令和2年度の試行期間を経て令和3年度から本格的に実施してお今年度4年目を迎えている。この通級による指導の成果を表現する居場所カフェは、令和4年度に試行し、昨年度から定期考査の翌日に年4回開催している。このカフェ実施は、通級(自立スキル)受講生徒を中心に、積極的に課題に取り組む姿勢を培うこと、場所カフェの準備・運営を通して、集団活動におけるコミュニケーションや協力・相談等の重要性を実感させること、カフェに参画する側も、カフェを訪れる側も、生徒全般の居場所作りとすること、本校生徒が、本校関係者のみならず、ボランティア参加して下さるNPO法人関係者や大学生など、様々な年代の方々と触れ合いの場とすることなど、社会的自立につなげる目的で実施している。委員にカフェの体験をしていただいた。



❖学校関係者評価❖

教職員による自己評価の結果を示し、本校の教育活動の課題の把握をしていただき、改善方策について、各委員からご意見をいただいた。

各委員から学校地域協働活動や新しい就労福祉サービス、関係団体との体験的活動など、各委員の専門性を生かした協力内容をお知らせいただき、次年度の活動の展望を見出すことができた。



❖令和7年度学校経営方針の承認❖

校長より令和7年度学校経営方針の説明をし、委員から承認いただいた。

❖できることは何か❖

熟議を重ねることで学校と委員が目標を共有することができた協議会初年度であった。委員との意見交換により、次年度に向けたビジョンも見えてきた。各委員からの意見やアドバイスを踏まえ、本校学校運営に活用できることを委員と教職員と対話する機会を設けよりよい学校を共につくりていきたい。

次年度の学校運営協議会は、令和7年5月中旬～6月中旬を予定しています。